



THE ADECCO GROUP

AKKODIS

本資料は2月24日にスイスで発表されたプレスリリースの日本語抄訳版です  
詳細な情報は下記より英語原文をご覧ください

<https://bit.ly/3BZ553g>

米国およびその準州ならびに所有地、あるいは本プレスリリースの発表、公表、発信、配布が非合法であるその他法管轄域において、またはそれら地域に対して、もしくはそれら地域からの、本プレスリリースの直接的または間接的な発表、公表、発信、配布を禁止します。

本プレスリリースは、いかなる法管轄域においてもAKKA Technologies株式の取得または交換を目的とした提案あるいは勧誘を構成もしくは形成するものではありません。

## スイス証券取引所上場規則第53条に基づく臨時発表

Groupプレスリリース

2022年2月24日 スイス・チューリッヒ

### ADECCO GROUP、AKKA TECHNOLOGIESの発行済み株式の過半数取得を完了

AKKAとModisの統合により、スマートインダストリーをリード

統合後のブランドをAkkodisとすることを決定

- Adecco Groupは、RicciファミリーグループならびにCompagnie Nationale à Portefeuille SAの完全子会社であるSWILUX S.A. (\*2)から、AKKA Technologiesの発行済み株式(\*1)の59.91パーセントを取得し、その株式保有比率は64.72パーセント(\*3)となった
- Adecco Groupでテクノロジーサービスを提供するModisは、エンジニアリングR&DサービスのリーダーであるAKKA Technologiesと統合し、スマートインダストリー市場における有力なエンジニアリングおよびデジタルソリューション企業となる
- Akkodisがこの事業統合後のグローバルブランドとなり、両ブランドの既存の価値を活用し、顧客および従業員に対して明確な独自のブランドポジションを提供して事業開発を拡大していく
- Jan Gupta代表取締役のリーダーシップのもと、経験豊富なリーダーシップチームが任命され、Dominique CeruttiがJan Guptaおよび将来のAkkodisビジネスユニットのシニアアドバイザーに任命された
- 高価値なテクノロジー主導のサービスに向けたAdecco Groupの戦略実行が加速され、グループ独自のソリューションエコシステムが強化される
- 2022年のシナジー目標の約70% (1,500万ユーロ超の相乗効果に相当) を実現するアクションについて見通しは良好である
- この取引により、マージンおよびEPSが初年度に増加(\*4)し、3年でEVAがプラスになることが予想される
- Mauro RicciとJean-Franck Ricciは、新たに発行されるAdecco Group AGの普通株式1,626,772株を受け取り、これには24か月の売却禁止期間が適用される(\*5)
- Adecco Groupは、残りのAKKA Technologiesの株式に関して、義務的公開買付けを開始し、その完了は2022年上半期を予定している



本件について、Jean-Christophe Deslarzes ( Adecco Group会長 ) は次のようにコメントしています。  
「本日発表されたAKKA Technologiesの株式過半数取得の完了は、当グループにとって戦略的にもっとも重要なことです。AKKAとModisが組み合わさることで、テクノロジーとデジタルエンジニアリングにおける世界的なマーケットリーダーとなります。その統合により、高価値なテクノロジー主導のサービス提供に向けた、当グループの『Future@Work』戦略の実施が加速されます。Adecco、LHH、そしてAkkodisという3つのグローバルビジネスユニットが広く認められたマーケットリーダーとなり、Adecco Groupのソリューションエコシステムと優れた人財が顧客企業の変革を強力にサポートします」

本件について、Adecco Group CEOのAlain Dehazeは次のようにコメントしています。  
「新たな仲間と顧客企業の皆様を温かく歓迎します。業界で最高のチームを擁する将来のAkkodisによる事業は、イノベーションを拡大し、生産性を向上させ、デジタルトランスフォーメーションを加速するという、顧客からの高まる要求に応えるユニークな存在となります。これからAKKAとModisの統合を開始し、スマートインダストリーのリーダーとなって、すべてのステークホルダーの皆様には大きな価値をもたらしてまいります。

\*1 : AKKA Technologiesが発行し、この取引の発表時に存在していた7,927,487枚の利益分配証明書は株式取得完了までに取り消された

\*2 : 2021年7月28日に発表された表現に基づく

\*3 : Adecco Groupは、2021年11月18日から2022年2月14日までの間に、市場でAKKA Technologiesの株式資本の4.81パーセントを取得した

\*4 : 1回限りの統合および導入コストを除く

\*5 : 合意された条件である1株あたり現金で42ユーロに加えて、Adecco Group AGの新規発行普通株式に相当する1株あたり7ユーロ

「この6か月間、Adecco Groupは、AKKAとModisの統合が初日から調和のとれたものとなるよう、広範囲にわたって計画を立ててきました。Jan Guptaが率いる強力なリーダーシップチームが配置されており、AKKAとModisの双方から最高の手腕を備えたマネージャーを結集させ、有能な統合チームのサポートを受けながら、双方のビジネスの強みを活かしていきます。

「Dominique Ceruttiが、Jan Guptaおよび新しい統合ビジネスユニットのシニアアドバイザーとなることを謹んで発表いたします。彼の豊富な業界ノウハウ、M&A後の統合実績、リーダーシップの経験が、AKKAとModisの統合を成功に導くという私たちの熱意の支えになると確信しています。」

本件について、AKKA Technologies会長兼CEOのMauro Ricciは次のようにコメントしています。  
「AKKAの2万人のエンジニアにとって、今日が新たな章の始まりとなります。AKKAはAdecco Groupの一員となり、Modisとの協力関係をさらに一段進めることとなります。この統合によって、私たちはスマートインダストリーの大手となり、グローバルリーチの拡大と極めて補完的な機能の融合によって、最先端のエンドツーエンドソリューションを提供していきます。



THE ADECCO GROUP

AKKODIS

過去40年間にわたり、AKKAをエンジニアリングおよびR&Dサービスのリーダーに育て、モビリティにおけるユニークな位置付けを確立する支えとなってきたすべての従業員、パートナー、顧客企業の皆様に感謝を申し上げます。Janと将来のリーダーシップチームは、両社の強固な基盤を強化し、イノベーションジャーニーにおけるお顧客企業の長期的なパートナーとして、この新たなプレイヤーの可能性を引き出すと確信しています。」

本日、Adecco Group は、RicciファミリーならびにCompagnie Nationale à Portefeuille SAの完全子会社であるSWILUX S.A.の保有株式を購入することにより、AKKA Technologiesの経営権取得を完了したこと、さらに現在AKKA Technologies株式の64.72%を保有(\*6)していることを発表いたします。

### グローバルなテックリーダーの育成

Adecco GroupはAKKA TechnologiesとModisを統合します。この画期的なステップを通じて、統合後の新たな組織は、ITとエンジニアリングのテクノロジーがデジタルと接続された現在急成長中のスマートインダストリー市場における有数のグローバルエンジニアリングとデジタルソリューションのプロバイダーとなります。このビジネスは、50,000人のエンジニアとデジタルエキスパートを擁し、約40億ユーロの収益を生み出します。新たな組織の名称はAkkodisとなり、AKKAブランドとModisブランド双方の既存の価値を活用し、顧客企業および従業員に対して明確な独自のブランドプロポジションを提供して事業開発を拡大してまいります。

### 経験豊富なリーダーシップチーム

経験豊富な共同リーダーシップチームがAKKA TechnologiesとModisの統合事業に任命され、相乗効果を実現するとともに、統一された業務モデルを導入し、将来の顧客向け製品・サービスを創出する統合オフィスがこれをサポートします。経営陣は、Jan Gupta代表取締役の監督下で、北米、北ヨーロッパ、南ヨーロッパ、アジア太平洋という4つの地域別セグメントを通じて新しいビジネスを運営します。現在AKKA Technologiesの最高財務責任者であるNathalie Bühnemannが、新たな統合事業の財務責任者となります。以前発表されたように、Mauro RicciはAdecco Group 最高経営責任者の特別顧問となり、Jean-Franck RicciはAkkodisに新設されるカスタマーアドバイザーボードの議長を務めます。

さらに、Dominique Ceruttiは、Jan Guptaおよび将来のAkkodisビジネスユニットのシニアアドバイザーに任命されました。Dominique Ceruttiは、2015年から2020年までAltranの会長兼CEOを務め、Capgeminiによる買収直後の8か月間はAltranの統合を主導していました。デジタルエンジニアリングビジネスを開発し、変革と統合の取り組みを成功に導いた彼の素晴らしい実績は、AKKA TechnologiesとModisの統合におけるリーダーシップを支える重要な資産となります。

\*6：Adecco Groupは、2021年11月18日から2022年2月14日までの間に、市場でAKKA Technologiesの株式資本の4.81パーセントを取得した。

-----



## 高い価値創造の機会：2022年の相乗効果目標の約70%について見通し良好

この買収は、高い価値創造の機会を提供し、構造的成長市場に対するAdecco Groupの露出を増やし、利益を高め、収益の質と弾力性を向上させます。この統合により、当グループは経常ベースのランレートおよび税引前ベースで、収益で2億ユーロ以上、コストで6,500万ユーロ以上のシナジーを見込んでいます。この取引により、マージンおよびEPSが初年度に増加(\*7)し、3年でEVAがプラスになります(\*8)。2021年下半期には、機能とシステムの詳細なマッピング、人財リテンション計画の展開、双方のビジネスが直ちに効果的に市場に参入できるようにする包括的な運営ルールの構築など、広範な統合準備が行われました。当グループは、2022年のシナジー目標の約70%を実現するアクションについて良好な見通しを立てており、これはEBITAベースで1,500万ユーロ超の相乗効果に相当します。不動産の最適化と一般管理費の規模適正化が大きく寄与すると予想されています。この取引の資金調達には2021年9月に完了し、Adecco Groupは年間約1,000万ユーロの資金調達面でのシナジーを確実に実現できるようになっています。

## Adecco Groupが義務的公開買付けを開始

AKKA Technologiesの株式売却の対価の一部として、Mauro RicciとJean-Franck Ricciは、24か月間の売却禁止期間が設定された1,626,772株のAdecco Group AGの新たに発行された普通株式を受け取ります(\*9)。Mauro RicciとJean-Franck Ricciに割り当てられる普通株式は、既存の授權資本から発行され、Adecco Group AGの株式資本は、それぞれ額面が0.10スイスフランの登録株式1,626,772株を発行することにより、本日行われる予定の商業登記簿への増資の登記をもって、16,822,417.70スイスフランから16,985,094.90スイスフランに増加します。

Adecco Groupは現在、AKKA Technologiesの発行済み株式の64.72パーセントを所有しています。その結果、当グループはベルギーとフランスにおいて、残りのAKKA Technologiesの株式について、1株あたり49ユーロまたは転換社債1口当たり同額で義務的公開買付けを開始します。この義務的公開買付けは無条件でのものとなります。公開買付け公告の発行、AKKA Technologies取締役会のレスポンスメモランダム、引き受け手順の詳細については、後日お知らせいたします。

Adecco Groupによる経営権取得の完了を受けMauro Ricci, Jean-Franck Ricci, Xavier Le Clef, Alain Tiesserandの全員がAKKA Technologiesの取締役会を辞任しました。Adecco Groupの代表であるJan Gupta, Coram Williams, Gordana Landen, Veronique Rodoniが任期の残りの期間、つまり2022年6月の年次株主総会まで、辞任した取締役の後任として任命されました。義務的公開買付けの終了後、Adecco Groupは、AKKA Technologiesの全株式取得、さらにはユーロネクスト・ブリュッセルおよびユーロネクスト・パリにおける株式上場廃止を目的として、条件が満たされれば、簡易スクイズアウトを行う予定です。当グループは、当該プロセスが2022年上半期までに完了することを見込んでいます。

\*7：1回限りの統合および導入コストを除く

\*8：経済的付加価値（EVA）は、企業が投資した資金から生み出す価値を測定するために使われる。EVAは企業の資本コストに対する収益率の増分差である。企業のEVAがマイナスの場合、事業に投下された資金から価値を生み出していないことを意味する。逆にEVAがプラスの場合、企業が投下した資金から価値を生み出していることを示す。EVAの計算式は次のとおり：EVA= NOPAT-（投資



THE ADECCO GROUP

AKKODIS

資本x WACC)。NOPAT = 税引後純利益、投資資本 = 負債 + キャピタルリース + 株主資本、WACC = 加重平均資本コスト

\*9：合意された条件である1株あたり現金で42ユーロに加えて、Adecco Group AGの新規発行普通株式に相当する1株あたり7ユーロ

\*10：新株には完全な配当権があり、2022年2月24日にスイス証券取引所に上場され取引が認められる

## AKKAについて

AKKAは、エンジニアリングコンサルティングおよびR&Dサービスにおけるヨーロッパのリーダーです。そのデジタルソリューションとエンジニアリングの専門性を組み合わせた包括的なポートフォリオにより、AKKAはユニークな地位を築き、コネクテッドデータの力を活用してイノベーションを加速し、スマートインダストリーの未来を推進することでクライアントを支えています。AKKAは、幅広い業界の有力プレイヤーと足並みをそろえ、最先端のデジタルテクノロジー（自動運転、IoT、ビッグデータ、ロボット工学、組込みシステム、機械学習など）を採用した製品のライフサイクル全体を通じて、それぞれの製品やビジネスプロセスの見直しを支援しています。1984年創業のAKKAには、旺盛な起業家文化と幅広いグローバルフットプリントがあります。世界中で2万人が在籍する同社の従業員は、全員がテクノロジーに情熱を持っており、尊敬、勇気、熱意というAKKAの価値観を共有しています。AKKA Technologies (AKA) は、ユーロネクストのパリとブリュッセルのセグメントAに上場しています (ISIN: FR0004180537)。

## Modisについて

ITとエンジニアリングの融合する世界で、Modisはテクノロジーとデジタルエンジニアリングのコンサルティング、テクノロジー人財サービス、Tech Academyを通じたスキルアップとスキル再生に関する業界横断的な専門性を提供することで、スマートインダストリーの開拓者となっています。Modisは、急成長しているスマートインダストリーセクター全体におけるデジタルトランスフォーメーション、認識テクノロジー（AI、データ分析など）、クラウドとデータのセキュリティ、スマートエコシステム（デジタルツインなど）、インダストリー4.0に重点を置き、20か国以上で30,000人以上のコンサルタントと約10,000社の顧客を抱え、グローバルに事業を展開しています。Modisの主要セクターには、自動車・輸送、環境・エネルギー、ソフトウェア、インターネット・通信、金融サービス、工業生産が含まれます。Modisは、北米、ヨーロッパ、アジア太平洋地域でバランスの取れた事業展開を行い、日本とオーストラリアにおいて確固たる地位を築いています。テクノロジーと人財に対する情熱を持って、Modisはイノベーションを推進し、スマートで持続可能な未来のためのデジタルトランスフォーメーションを実現します。ModisはAdecco Groupのグローバルビジネスユニットです。

## Adecco Groupについて

Adecco Groupは、世界をリードする人財アドバイザーおよび人財ソリューション企業です。私たちは、「Making the future work for everyone」という信念を持ち、毎日350万件以上のキャリアを取り扱っています。約60か国で人財のスキルアップ、開発、雇用に取り組み、組織が仕事の未来を受け入れることを可能にしています。Fortune Global 500企業として、私たちは模範を示し、共有価値を創造して経済を活性化し、より良い社会を構築します。私たちの包括性、起業家精神、チームワークの文化は、33,000人の従業員に力を与えています。当グループはスイスのチューリッヒに本社を置き (ISIN: CH0012138605)、スイス証券



取引所 (ADEN) に上場しています。

この情報は、Adecco GroupがEUの市場濫用に関する規制およびスイス証券取引所上場規則第53条に基づく臨時発表に従って、公表する義務がある情報です。この情報は、2022年2月24日午前6時45分（中央ヨーロッパ時間）に、下記の問い合わせ先を介し、公表を目的として提出されました。

このプレスリリースの英語版と他の言語版の間に矛盾がある場合は、英語版のみが有効と見なされます。

#### AKKA Technologies株式保有者に対する追加のお知らせ

Adecco Groupは、数日以内にFSMA（ベルギーの市場監督当局）に対し、公開買付け公告の草案を含む義務的公開買付けの正式通知を（2007年4月27日付ベルギーにおける買収に関する命令第5条に従って）提出する予定です。AKKA Technologiesの取締役会は、公開買付け公告を吟味し、取締役会のレスポンスメモランダムでこの義務的公開買付けに対する立場を詳しく説明します。AKKA Technologies株式保有者は、Adecco GroupおよびAKKA Technologiesのウェブサイトで、公開買付け公告および取締役会のレスポンスメモランダムをご確認いただけるようになります。

#### 免責事項

このプレスリリースは、いかなる法管轄域においてもAKKA Technologies株式の取得、購入、予約、販売、交換を目的とした提案または勧誘を構成または形成するものではありません。

-----

公開買付けは、FSMAが承認する公開買付け公告に基づいてのみ行われます。ベルギーとフランス以外の法管轄域では、公開買付けを可能にするための手続きは講じられません。公開買付けが提案される株式は、1933年米国証券法（およびその改正）に基づく登録、あるいは米国のいずれかの州における証券規制当局での登録はされておらず、また今後も登録されることはなく、米国内での登録または適用可能な登録免除がないことから、米国内で買付けまたは販売することはできません。米国内では株式の公募は行われられない可能性があります。

このプレスリリースまたは本発表に含まれる事項に関連するその他の情報は、米国およびその準州ならびに所有地を含め、登録、資格要件、その他の法的または規制上の義務あるいは制限が課されている法管轄域、もしくは本発表またはその内容に関する法管轄域において、直接的にも間接的にも公開、放送、発信、配布することはできません。これらの制約に従わない場合、当該法管轄域における金融法および規制の違反となる可能性があります。したがって、このプレスリリースが公開、放送、配布される国に所在する人は、そのような制約の存在について理解し、それを遵守しなければなりません。Modis、Adecco Group、およびその特別関係者は、これら制約に従わなかった者の過失に対する責任を明示的に拒否します。

#### 将来情報に関する重要な通知

このプレスリリースの情報には、将来に関するガイダンス、期待、信念、計画、意図、または戦略が含まれる場合があります。これらの将来の見通しに関する記述にはリスクと不確実性が伴います。このプレスリリースに含ま



THE ADECCO GROUP

AKKODiS

れるすべての将来の見通しに関する記述はリリース日付の時点でAdecco Group AGが入手可能な情報に基づいたものであり、当グループはそれら将来の見通しに関する記述を更新する義務を負わないものとします。このプレスリリースの将来の見通しに関する記述は、将来の業績を保証するものではなく、実際の結果は現在の予想と大きく異なる可能性があります。多くの要因がそれら違いの原因となり、あるいはそれら違いに寄与する可能性があります。当社の将来の見通しに関する記述に影響を与える可能性がある要因には、とりわけ次のようなことが含まれます：世界のGDPの傾向および派遣労働の需要、新型コロナウイルス感染症 (Covid) の世界的な発生の影響、派遣労働の規制変更、当社が事業を行っている市場での競争激化、買収企業の統合、有能な社内外の人員またはクライアントを引き付けて引き留める会社の能力の変化、ITに関連する混乱の潜在的な影響、既存商取引関係におけるマイナスの影響、紛争、または法的・税務上の手続き。

より詳しい情報については以下にお問い合わせください：

インベスター・リレーションズ

[investor.relations@adecgroup.com](mailto:investor.relations@adecgroup.com)

+41 (0)44 878 88 88

プレスオフィス

[media@adecgroup.com](mailto:media@adecgroup.com)

+41 (0)44 878 87 87